

太陽光発電の比例

太陽光発電の比例の例

1. 昼と夜の発電量
2. 1日での発電量

1. 昼と夜の発電量

- ・ 昼の間は太陽の位置が上がる時間だからその日で一番電気を発電できます。
- ・ 夜の間は太陽が現れないので、夜の間には電気を発電する量は0です。

昼の間に発電する量を簡単に比例の式に変えることができます。

昼間の発電量(Y)=0.25(A)×時間(X)での発電量になります。

発電量(Y)	0.25kW	0.5kW	0.75kW	1 kW	1.25kW	...
時間(X)	1時間	2 時間	3時間	4 時間	5時間	...

2. 1日の発電量

- ・ 例えて日本に一つの太陽光パネルを設置したら、だいたい1日に2.9 kW（電気の単位）発電します。

- ・ その量は普通の家の日分の電気代の6分の1ぐらいです。

これを比例の式に変えるところになります。

発電量(Y)=2.9(A)×日数(X)になります。